

# 全体的な計画

3年度 ヲツ美北保育園

		園長	主任	職員
保育理念	たくましく豊かに生きる			<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの安全と安心を基本として、自ら伸びる力を大切にし、成長と個性に応じた保育をする。</li> <li>豊かな愛情をもって、一人一人の気持ちをしっかりと受け止め、その主体的な活動を育む。</li> <li>家庭や地域との連携を図り、保護者に対する支援や地域の子育て家庭に対する支援等、社会的役割を果たす。</li> </ul>
めざす子ども像	<ul style="list-style-type: none"> <li>進んで友達と遊ぶ子ども</li> <li>命あるものをいたわり大切にできる子ども</li> <li>周りの人や自分を大切にできる子ども</li> <li>意欲的に取り組み、気づいたり、考えたり、工夫したりしてやり遂げようとする子ども</li> </ul>			保育方針
育みたい資質・能力	<p>「知識及び技能の基礎」 「思考力、判断力、表現力等の基礎」 「学びに向かう力、人間性等」</p>			
幼児期の終わりまでに育ってほしい姿	<p>㊦「健康な心と体」 ㊧「自立心」 ㊨「協同性」 ㊩「道徳性・規範意識の芽生え」 ㊪「社会生活との関わり」</p> <p>㊫「思考力の芽生え」 ㊬「自然との関わり・生命尊重」 ㊭「数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚」 ㊮「言葉による伝え合い」 ㊯「豊かな感性と表現」</p>			
年齢	0歳児	1歳以上3歳未満児	3歳以上児	
基本的事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定の大人との、愛情に満ちた応答的な関わりの中で情緒的な絆を形成し、人に対する基本的な信頼感を育てていく。</li> <li>安全で安心な環境の下、自ら生きようとする力を発揮できるよう、生活や遊びの充実を図る。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>ねらい・内容を「健康」「人間関係」「環境」「言葉」「表現」の5つの領域として押さえていく。</li> <li>5領域において示す保育の内容は、養護における「生命の保持」「情緒の安定」に関わる保育の内容と一体となって展開するようにしていく。</li> </ul>	
			<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの生活の安定を図りながら、自分でしようとする気持ちを尊重し、愛情豊かに、応答的に関わる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個の成長と集団としての活動の充実を図るようにする。</li> </ul>
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>健やかに伸び伸びと育つ（身体的発達に関する視点）</li> <li>身近な人と気持ちが通じ合う（社会的発達に関する視点）</li> <li>身近なものとの関わり感性が育つ（精神的発達に関する視点）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康・・・自ら健康で安全な生活をつくり出す力を養う。</li> <li>環境・・・様々な環境に好奇心や探究心をもって関わり、生活に取り入れようとする力を養う。</li> <li>表現・・・豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>人間関係・・・自立心を育て、人と関わる力を養う。</li> <li>言葉・・・言葉に対する感覚や表現する力を養う。</li> </ul>
内容	養護	<p>生命の保持</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一人一人の子どもの平常の健康状態や発育及び発達状態を的確に把握し、異常を感じる場合は速やかに適切に対応する。</li> <li>保健的で安全な保育環境の維持及び向上に努める。</li> <li>適切な援助や応答的な関わりを通して子どもの生理的欲求を満たしていく。</li> <li>子どもの発達過程等に応じた適切な生活リズムがつくれ、子どもが意欲的に生活できるようにする。</li> </ul> <p>情緒の安定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの欲求を適切に満たしながら、応答的な触れ合いや言葉がけを行う。</li> <li>一人一人の気持ちを受容し共感しながら、子どもとの継続的な信頼関係を築いていく。</li> <li>自発性や探索意欲などを高めるとともに、自分への自信をもつことができるよう成長の過程を見守り適切に働きかける。</li> <li>活動内容のバランスや調和を図りながら、適切な食事や休息が取れるようにする。</li> </ul>		
	身体的発達	<p>健康</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特定の大人の愛情豊かな受容の下で、生理的・心理的欲求を満たし、心地よく生活をする。</li> <li>一人一人の発育に応じた生活や遊びの中で、はう、立つ、歩くなど自ら体を動かす。</li> <li>ゆったりとした環境の中で、一人一人に応じた授乳や離乳を進め、様々な食品に少しずつ慣れ、食べることを楽しむ。</li> <li>一人一人の生理的リズムを尊重し、静かで安全な環境の下、安心して午睡をする。</li> </ul> <p>人間関係</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保育士等の愛情豊かな受容の下で、安定感をもって生活をする。</li> <li>食事や午睡、遊びと休息など、保育所における生活のリズムが形成される。</li> <li>走る、跳ぶ、登る、押す、引っ張るなど全身を使う遊びを楽しむ。</li> <li>様々な食品や調理形態に慣れ、ゆったりとした雰囲気の中で食事や間食を楽しむ。</li> <li>身の回りを清潔に保つ心地よさを感じ、衣服の着脱や排泄など、生活習慣が少しずつ身に付く。</li> </ul>	<p>人間関係</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保育士等や友達と触れ合い、安定感をもって行動する。</li> <li>進んで戸外で遊び、十分に体を動かし、様々な活動に楽しんで取り組む。</li> <li>保育士等や友達と食べることを楽しみ、食べ物への興味や関心をもつ。</li> <li>健康な生活のリズムを身に付け、身の回りを清潔にし、衣服の着脱等、生活に必要な活動を自分でする。</li> <li>保育所における生活の仕方を知り、自分たちで生活の場を整えながら見通しをもって行動する。</li> <li>自分の健康に関心を持ち、病気の予防などに必要な活動を進んで行う。</li> </ul>	
	社会的発達	<p>環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特定の保育士に、自分の存在を無条件に認めてもらうことで、情緒的な絆が形成され、自分を肯定する気持ちが芽生える。</li> <li>子どもの声や表情、体の動きに言葉添えするなど、保育士等との温かなやりとりを積み重ねることで、欲求が満たされ、安定感を持って過ごす。</li> <li>生活や遊びの中で、自分の身近な人の存在に気づき、親しみの気持ちを表す。</li> <li>保育士等による語りかけや歌いかけ、発声や喃語等への応答を通じて、言葉の理解や発語の意欲が育つ。</li> </ul> <p>言葉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>安全で活動しやすい環境での探索活動等を通して、見る、聞く、触れる、嗅ぐ、味わうなどの感覚の働きを豊かにする。</li> <li>玩具、絵本、遊具などに興味をもち、それらを使った遊びを楽しむ。</li> <li>身の回りの物に触れることで、形、色、大きさ、量などの物の性質や仕組みに気づく。</li> <li>自分の物と人の物の区別や、場所的感覚など環境を捉える感覚が育つ。</li> <li>身近な生き物に気づき、親しみをもつ。</li> <li>近隣の生活や季節の行事などに興味や関心をもつ。</li> </ul>	<p>環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自然や様々な物に触れて生活し、その美しさ、不思議さなどに気付いたり、性質や仕組みに興味関心をもつ。</li> <li>季節により自然や人間の生活に変化のあることに気づき、身近な事象に関心を持ち、取り入れて遊ぶ。</li> <li>身近な動植物に親しみをもって接し、生命の尊さに気づき、いたわったり、大切にしたりする。</li> <li>日常生活の中で、我が国や地域社会における様々な文化や伝統に親しむ。</li> <li>身近な物や遊具に興味を持って関わり、比べたり、関連付けたりしながら考えたり、試したり工夫して遊ぶ。</li> <li>日常生活の中で数量や図形、簡単な標識や文字などに関心をもつ。</li> <li>生活に関係の深い情報や施設などに興味や関心をもったり、保育所内外の行事において国旗に親しむ。</li> </ul>	
	精神的発達	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>身近な生活用具、玩具や絵本などを介して、保育士等と心を通わせ、身の回りの様々な環境に興味や好奇心をもつ。</li> <li>生活や遊びの中で様々なものに触れ、音、形、色、手触りなどに気づき、感覚の働きを豊かにする。</li> <li>保育士等と一緒に様々な色彩や形のものや絵本などを見る。</li> <li>玩具や身の回りのものを、つまむ、つかむ、たたく、引っ張るなど、手や指を使って遊ぶ。</li> <li>保育士等のあやし遊びに機嫌よく応じたり、歌やリズムに合わせて手足や体を動かして楽しんだりする。</li> </ul>	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保育士等の応答的な関わりや話しかけにより、自ら言葉を使おうとする。</li> <li>生活に必要な簡単な言葉に気づき、親しみをもって日常の挨拶に応じる。</li> <li>絵本や紙芝居を楽しむ、簡単な言葉を繰り返したり、模倣をしたりして遊ぶ。</li> <li>保育士等や友達の言葉や話に興味や関心をもち、ごっこ遊びや生活・遊びの中で言葉のやり取りを楽しむ。</li> <li>水、砂、土、紙、粘土など様々な素材に触れて楽しむ。</li> <li>歌を歌ったり、簡単な手遊びや全身を使う遊びを楽しんだりする。</li> <li>話や出来事を通してイメージを豊かにし、興味のあることや経験したことなどを自分なりに表現する。</li> </ul>	<p>言葉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保育士等や友達の言葉や話に興味や関心をもち、親しみをもって聞いたり、話したりする。</li> <li>親しみをもって日常の挨拶をしたり、生活の中で必要な言葉や文字がわかり伝える楽しさを知る。</li> <li>絵本や物語などに親しみ、興味をもって聞き、想像する楽しさ味わう。</li> <li>生活の中で言葉の楽しさや美しさに気づき、いろいろな体験を通じてイメージや言葉を豊かにする。</li> <li>経験したことや、したいこと、してほしいことを自分なりに言葉で表現したり、分からないことを尋ねたりする。</li> <li>生活の中にある文字、絵、標識などの記号に気づき、その役割と機能を理解する。</li> </ul>

食育	<ul style="list-style-type: none"> <li>落ち着いた環境を整え、和やかな雰囲気作りをし、保育士等や友達と食べることを楽しみ、食べ物への興味や関心をもつ。</li> <li>野菜・果物の栽培、収穫をする中で親しみを感じ、自ら進んで食べようとする気持ちをもつ。</li> <li>食前食後の挨拶をし、食べ物の命や作ってくれた人への感謝の気持ちをもつ。</li> <li>体調不良の子ども、食物アレルギーのある子どもへの対応や、食を通した保護者への啓蒙を行う（給食サンプルの展示、給食・おやつの試食会、参観等）。</li> </ul>
衛生・安全管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の温度、湿度、換気、採光、音など常に適切な状態に保持する。</li> <li>環境に留意し危険個所の点検、安全の工夫をし必要な対策を行う。（午睡時、水遊び等）</li> <li>手洗い、うがいを励行し、清潔を保つことと健康管理に努める。</li> <li>個々の変化に早めに気づき適切な対応をする。</li> <li>ヒヤリハットを分析し対策を共通理解していく。</li> <li>送迎時の事故防止のため保護者への指導や促しを行う。</li> </ul>
災害への備え	<ul style="list-style-type: none"> <li>防火施設、避難経路等の定期的な安全点検を行う。</li> <li>備品、遊具等の適切な配置や保管及び、安全環境の整備を行う。</li> <li>避難訓練計画等の緊急時のマニュアル作成と定期的な訓練を行う。</li> <li>保護者との非常時の連絡体制や引き渡し方法等についての確認を行う。</li> </ul>
障がい児保育	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもに障がいや発達上の課題が見られる場合には、関係機関と連携を図りながら個別の支援を行う。</li> <li>一人一人の発達に応じた個別の指導計画を作成し、無理のない園生活を送ることができるよう支援する。</li> <li>ケース検討等を通して職員間で共通理解し、その子に合った援助方法を模索する。</li> </ul>
異年齢児保育	<ul style="list-style-type: none"> <li>異年齢で構成される組やグループでの保育においては、一人一人の子どもの生活や経験、発達過程などを把握し、適切な援助や環境構成ができるように配慮する。</li> </ul>
小学校との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>幼児期の終わりまでに育ってほしい姿を明確にし、創造的な思考や主体的な生活態度の基礎を構築する。</li> <li>小学校教育への円滑な接続に向けて、園児と児童との交流、職員同士の意見交換等の連携を図る。</li> <li>保育所から小学校に「保育所児童保育要録」を送付する。</li> </ul>
家庭・地域との連携 (子育て支援)	<ul style="list-style-type: none"> <li>各地域や家庭の実態等を踏まえ、相互の信頼関係を基本に、保護者が子どもの成長に気付き、子育ての喜びを感じられるように努める。</li> <li>保護者の就労と子育ての両立等を支援するため、多様化する保育の需要に応じると共に、子どもの福祉が尊重されるよう努める。</li> <li>外国籍や育児不安など、特別な配慮を必要とする家庭には、状況等に応じて個別の支援を行う。</li> <li>地域の実情や園の体制等を踏まえ、地域に開かれた子育て支援を行う。</li> <li>不適切な養育が疑われる場合は、関係機関と連携し、適切な対応を図る。</li> </ul>

【参考資料:ねらい】

0歳児		1歳以上3歳未満児		3歳以上児		
身体的発達	<ul style="list-style-type: none"> <li>①身体感覚が育ち、快適な環境に心地よさを感じる。</li> <li>②伸び伸びと体を動かし、はう、歩くなどの運動をしようとする。</li> <li>③食事、睡眠等の生活リズムの感覚が芽生える。</li> </ul>	健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 明るく伸び伸びと生活し、自分から体を動かすことを楽しむ。</li> <li>② 自分の体を十分に動かし、様々な動きをしようとする。</li> <li>③ 健康、安全な生活に必要な習慣に気付き、自分でしてみようとする</li> </ul>	人間関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 明るく伸び伸びと行動し、充実感を味わう。</li> <li>② 自分の体を十分に動かし、進んで運動しようとする。</li> <li>③ 健康、安全な生活に必要な習慣や態度を身に付け、見通しをもって行動する。</li> </ul>	
	社会的発達		<ul style="list-style-type: none"> <li>①安心できる関係の下で、身近な人と共に過ごす喜びを感じる。</li> <li>②体の動きや表情、発声等により、保育士等と気持ちを通わせようとする。</li> <li>③身近な人と親しみ、関わりを深め、愛情や信頼感が芽生える。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>① 保育所での生活を楽しみ、身近な人と関わる心地よさを感じる。</li> <li>② 周囲の子ども等への興味や関心が高まり、関わりをもとうとする。</li> <li>③ 保育所の生活の仕方に慣れ、きまりの大切さに気付く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 保育所の生活を楽しみ、自分の力で行動することの充実感を楽しむ。</li> <li>② 身近な人と親しみ、関わりを深め、工夫したり、協力したりして一緒に活動する楽しさを味わい、愛情や信頼感をもつ。</li> <li>③ 社会生活における望ましい習慣や態度を身に付ける。</li> </ul>
			精神的発達		<ul style="list-style-type: none"> <li>①身近な環境に親しみ、触れ合う中で、様々なものに興味や関心をもつ。</li> <li>② 様々なものに関わる中で、発見を楽しんだり、考えたりしようとする。</li> <li>③ 見る、聞く、触るなどの経験を通して、感覚の働きを豊かにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 身近な環境に親しみ、触れ合う中で、様々なものに興味や関心をもつ。</li> <li>② 様々なものに関わる中で、発見を楽しんだり、考えたりしようとする。</li> <li>③ 見る、聞く、触るなどの経験を通して、感覚の働きを豊かにする。</li> </ul>
精神的発達	<ul style="list-style-type: none"> <li>①身の回りのものに親しみ、様々なものに興味や関心をもつ。</li> <li>②見る、触れる、探索するなど、身近な環境に自分から関わろうとする。</li> <li>③身体の諸感覚による認識が豊かになり、表情や手足、体の動き等で表現する。</li> </ul>	言葉		<ul style="list-style-type: none"> <li>① 言葉遊びや言葉で表現する楽しさを感じる。</li> <li>② 人の言葉や話などを聞き、自分で思ったことを伝えようとする。</li> <li>③ 絵本や物語等に親しむとともに、言葉のやりとりを通じて身近な人と気持ちを通わせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 自分の気持ちを言葉で表現する楽しさを味わう。</li> <li>② 人の言葉や話などをよく聞き、自分の経験したことや考えたことを話し、伝え合う喜びを味わう。</li> <li>③ 日常生活に必要な言葉が分かるようになるとともに、絵本や物語などに親しみ、言葉に対する感覚を豊かにし、保育士等や友だちと心を通わせる。</li> </ul>	
	精神的発達	<ul style="list-style-type: none"> <li>①身の回りのものに親しみ、様々なものに興味や関心をもつ。</li> <li>②見る、触れる、探索するなど、身近な環境に自分から関わろうとする。</li> <li>③身体の諸感覚による認識が豊かになり、表情や手足、体の動き等で表現する。</li> </ul>	表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 身体の諸感覚の経験を豊かにし、様々な感覚を味わう。</li> <li>② 感じたことや考えたことなどを自分なりに表現しようとする。</li> <li>③ 生活や遊びの様々な体験を通して、イメージや感性が豊かになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① いろいろなものの美しさなどに対する豊かな感性をもつ。</li> <li>② 感じたことや考えたことを自分なりに表現して楽しむ。</li> <li>③ 生活の中でイメージを豊かにし、様々な表現を楽しむ。</li> </ul>	

# 0歳児

# 年間指導計画

令和3年度 ◎ ねらい

・内容

園長	主任	担任

園 目 標	○心身ともに健康なこども ・命を大切にし、自ら安全に行動できる能力を身に付ける。 ・丈夫で、ねばりづよい体をつくる。 ・自分で考え進んで行き、最後までやりとげる態度を養う。 ・友達とを大切にし、お互いに協力して遊ぶ態度を養う。 ・豊かな表現活動を通して、楽しく創意工夫する態度を養う。		年 間 目 標	・落ち着いた雰囲気の中で欲求を満たし、情緒の安定を図りながら、一人一人の豊かな個性を育み、信頼関係、愛着関係を育てる。 ・安心できる保育者との応答的な関わりの中で、信頼関係を深め、他児にも関心が持てるようになる。 ・保健的で安全な環境の中で伸び伸びと遊び、様々な体験を重ねて、感覚の発達を豊かにし、身の回りの物事へ興味、関心が持てるようになる。 ・個人差に留意しながら離乳の完了や歩行、発語への意欲を育む。		
	期	6ヶ月未満		6ヶ月～9ヶ月未満	9ヶ月～12ヶ月未満	1歳～1歳6ヶ月未満
子 ど も の 姿	・空腹を感じたり、おむつが濡れたり、眠くなったりすると不快を知らせる。 ・1回食を始める。 ・睡眠～目覚めを繰り返す。 ・手に触れた物を握ったり、口に運び確かめたりする。 ・あやすと人の顔をじっと見たり、笑ったり、喃語を発したりする。	・離乳食にも慣れ、2回食を喜んで食べ、モグモグゴックンができる。 ・授乳、排泄、睡眠のリズムができる。 ・寝返りができ、腹ばいで前進する。 ・支えなしで座れるようになる。 ・保育士の姿が見えなくなると泣いたり、人見知りをしたりする。 ・歯が生え始める。	・離乳食の3回食を咀嚼しながら上手に食べている。 ・白湯などコップで飲めるようになる。 ・ハイハイ、つかまり立ち、伝い歩き、一人歩きと個人差はあるが発達が見られる。 ・指差して思いを伝えたり、簡単な言葉が分かる。	・幼児食になり、意欲的に食べようとし、自分でスプーンを持ち喜んで食べる。手づかみも多くなる。 ・排便後は泣いたり不快な表情で知らせる。 ・誘われると便器に座る子もいるが、嫌がる子も見られる。 ・食事のあいさつをしたり、簡単な手遊びや絵本を見てみる。 ・一語文を話す。	・食事への関心が高くなり、いろいろな食材に慣れている(スプーンを使うのも上手になる)。 ・午睡も1回寝になり、安定する。 ・排泄を促すと便器に座る。 ・活発になり、全身を使った遊びを楽しむ。 ・友達への関心が表れ、同じことをしたり、物の取り合いをしたりする。 ・二語文を話す。	
◎ねらい・内容(養護と教育)	身体的発達	◎触れ合い遊びを通して、手足を動かしたり、首を動かしたりする運動をする。 ・音を聞く、物を見る、握る、つかも、しゃぶるなどの動きを十分ににする。 ◎清潔になること心地よさを感じる。 ・オムツが濡れていた、汚れている時は、こまめに取り替えてもらい、気持ちよさを感じる。	◎腹ばいやはいはいで進み、玩具に手を伸ばし、握ったり、なめたりして楽しむ。 ・寝返り、お座り、高ばいなど、いろいろと体を動かして遊ぶ。 ・興味のある玩具は、片手を出してつかみ、見つめたり、しゃぶったり、振ったりして少しの間一人あそびをする。 ・オムツの交換時に手足を動かしたり、寝返りをしようとする。	◎はいはいでの移動を盛んにしながら、玩具を握ったり、つかまり立ちをしたりと全身運動を楽しむ。 ・安全な場所で十分にハイハイをする。 ・整えられた環境で、十分につかまり立ちや伝い歩きをする。	◎ハイハイや伝い歩きなど、保育士と体を十分に動かす遊びを楽しむ。 ・活動しやすい安全な場所で全身運動や探索遊びを盛んに楽しむ。 ・動く玩具を、押ししたり引いたりして遊ぶ。 ◎園での食事に慣れ、喜んで食事をする。 ・幼児食に慣れ、自分で食べることを喜び、スプーンを持つ。苦手な食べ物が出始める。	◎好きな場所や玩具を見つけ、十分に遊びを楽しむ。 ・登る、降りる、跳ぶ、くぐる、押す、引っ張るなどの全身を使ったあそびや、いじる、叩く、摘む、転がすなど、手や指を使う遊びを楽しむ。 ◎清潔になること心地よさを感じ、汚れていることが分かる。 ・保育士などと共に確認しながら手や口を拭き、言葉と共に清潔であること心地よさを感じる。
	社会的発達	◎安心できる環境の中で、大人に抱かれ、心地よさを感じる。 ・落ち着いた雰囲気の中で、抱いたり、あやしたり、語りかけたりしてもらい、安定した気持ちと喜びを味わう。 ・保育士と触れ合いながら、安心して入眠する。	◎保育士との触れ合いをたくさんすることで、情緒の安定を図る。 ・泣き声や語らいに対応してもらい、愛着関係を深めていく。 ・生活や遊びの中で、自分の身近な人の存在に気づき、親しみの気持ちを表す。	◎優しく話しかけたり、抱っこしながら、情緒の安定をはかる。 ◎身近な保育士などに親しみを強く持ち、他の大人にも関心を持つ。 ・保育士と触れ合う中で安心して入眠する。 ・身近な大人との応答的なかわりを楽しむ。	◎抱っこなどスキンシップをとることで、情緒の安定をはかる。 ・介助されながら顔を拭いたり手を洗ったりして、気持ちよさがわかる。 ◎身近な大人との応答的なかわりによって、安心感をもって過ごす。 ・保育士に絵本を読んでもらったり、手遊び、模倣遊びをしたりしながら、簡単な単語を言う。	◎保育士とかかわりながら、気持ちを受けとめてもらい、安心して過ごせるようになる。 ・自分の布団がわかり、保育士に見守られて眠ろうとする。 ◎保育士との仲立ちで、友達と一緒に遊びを楽しむ。 ・友達を意識したり、同じ遊びをしたり手をつないだりして一緒にあそぼうとする。
	精神的発達	◎身体感覚による認識が豊かになり、表情や手足、体の動き等で表現する。 ・機嫌の良い時は盛んに喃語を話し、声や泣き声での要求を出す。 ・生活や遊びの中で様々なものに触れ、音、形、手触りなどに気づく。	◎保育士との触れ合いを通して、心地よい気持ちのやり取りを楽しんだり、喃語を発したりする。 ・リズムカルで簡単な歌や手遊び、わらべうた遊びを遊ぶ。 ・嫌がらずに汚れた口や手を拭いてもらう。	◎保育者や周りの友だちの動きに興味を持つ。 ・戸外に行くことを喜び、事物に興味を示す。 ・大人の真似をして、いろいろな音や音節を繰り返したり動作を真似たりする。 ・絵本に出てくる食べ物や身近なものに興味を示したり指差しをしたりする。	◎生活や遊びの中で様々なものに触れ、音、形、色、手触りなどに気づき、感覚の動きを豊かにする。 ・戸外で砂、石、水、泥や草花などの自然物に触れて遊ぶ。 ◎保育士や友だちと体を動かすことを楽しむ。 ・歌やリズムに合わせて、体を動かすことを楽しみ、周りの友だちと楽しさを共有する。	◎簡単な身の周りのことを自分でやってみようとする。 ・食前後のあいさつを言葉や動作で表す。 ・衣服を自分で脱いだり着たりしようとする。 ・絵本の中の繰り返しのことばを模倣して楽しむ。
食育	・一人ひとりの発育・発達状態を把握し家庭と連絡をとり離乳を進めていく。	・楽しい雰囲気の中で、おやつや離乳食を食べられるようになる。	・楽しい雰囲気の中で、おやつや離乳食を食べられるようになる。 ・様々な味の体験により、食べ物の幅を広げていく。	・いろいろな食べ物に関心を持ち、手づかみ、スプーンを使って自分から意欲的に食べるようになる。	・楽しい雰囲気の中で、様々な食品を食べようとする気持ちを持つようになる。	
環境構成及び援助	・家庭的な雰囲気の中でゆったりと穏やかに過ごせるようにする。 ・目覚めている時には、見る、聞く、体を動かす楽しさを育むため、やさしい声かけとふれあい遊びを取り入れていく。 ・子どもからの発語に丁寧に応じ、発語への意欲を高める。	・それぞれの段階に合わせた離乳食を用意し、おいしく、楽しく食べられるように働きかける。 ・一人ひとりの生活リズムを把握し、適度に仮眠がとれるような環境を整える。 ・一人ひとりの身体発達に見合った活動を十分に行う。(寝返り、這う、つかまり立ち) ・玩具は洗浄したり、誤飲を付け(誤飲チェッカー)清潔と安全面に十分配慮していく。	・手で持って食べられる物を用意したり、一人で食べようとする意欲を大切にすること。 ・体調や家庭での睡眠時間を考慮し、その日に合わせて対応をする。 ・遊具、道具の置き方に留意し、子どもが自分で取り出せるように工夫する。 ・指差しの行動を優しく受けとめ、子どもたちが発見した喜びに共感する。	・介助スプーンを使い、自分から食べようとする意欲を持たせながら食べさせていく。 ・保育士の言葉を理解したり、自分の思いを強く表してくるので、甘えや不安、欲求をその都度きちんと受け止めるようにする。 ・伝い歩きや一人歩きの楽しさを受けとめ、共感しながら発達を促していく。	・こぼしながらも一人でスプーンやフォークを使って食べるよう、意欲を引き出す言葉がけをする。 ・便器での排泄を促し、できた時はおいおい褒め、次からしようとするようにかかわる。 ・自分でしたいという気持ちを大切に、見守りながら生活習慣を確立していく。 ・必要に応じて保育士が遊びに加わり、子ども同士のかかわりの仲立ちをしていく。	
衛生・安全管理	・玩具の衛生面や安全面の点検をする。 ・睡眠中も顔色や呼吸を確認し、変化を見逃さないようにする。	・寝返りで顔がふさがれないよう確認したり、うつぶせの姿勢を直したりする。	・活動範囲の広がりに伴い、安全面や衛生面に留意し、活動しやすい環境を整える。	・水分補給や換気を意識し、気温差などに留意しながら、過ごしやすい環境を整える。	・衣服や室温の調節をして、体調の変化に気を付ける。	

# 1歳児

# 年間指導計画

令和3年度 ◎ ねらい

・内容

園長	主任	担任

園目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○心身ともに健康なこども</li> <li>・命を大切に、自ら安全に行動できる能力を身に付ける。</li> <li>・自分で考え進んで行き、最後までやりとげる態度を養う。</li> <li>・豊かな表現活動を通して、楽しく創意工夫する態度を養う。</li> </ul>				
年間目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・信頼できる保育者のもとで、基本的な生活習慣を身につける。</li> <li>・食事、排泄、着脱等の経験を自分でしようとする気持ちを育てる。</li> <li>・言葉の理解や、発語への意欲を育て、言葉を楽しむ。</li> <li>・保育者に親しみ、感情を素直に表現して元気よく過ごす。友達にも関心を示し、かわりをもつようになる。</li> <li>・自然物や身近な用具、おもちゃに興味をもち、進んで触れたり、試したりして遊ぶ。</li> <li>・見立て遊びやつもり遊びを楽しむ。</li> </ul>				
期	1期(4～5月)	2期(6～8月)	3期(9～12月)	4期(1～3月)	
子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児食になり、意欲的に食べようとし、自分でスプーンを持ち喜んで食べる。手づかみも多くなる。</li> <li>・排便後は泣いたり不快な表情で知らせる。</li> <li>・一語文を話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食事のあいさつをしたり、簡単な手遊びや絵本を喜んで見る。</li> <li>・午睡も1回寝になり、安定する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食事への関心が高くなり、いろいろな食材に慣れている(スプーンを使うのも上手になる)。</li> <li>・二語文も話す。</li> <li>・活発になり、全身を使った遊びを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・排泄を促すと便器に座ってみようとする。</li> <li>・友達への関心が表れ、同じことをしたり、物の取り合いをしたりする。</li> </ul>	
◎ねらい・内容(養護と教育)	養護	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎子どもの不安感を受け止め、安心して過ごせるようにする。</li> <li>・抱っこなどのスキンシップをとることで、情緒の安定を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎一人一人の子どもがくつろいで共に過ごし、心身の疲れが癒せるようにする。</li> <li>・室温や湿度の調節や、こまめに水分を取って熱中症予防をするなど、暑い夏を快適に過ごせるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎保育士とかわかりながら、気持ちを受けとめてもらい、安心して過ごせるようにする。</li> <li>・簡単な身の周りのことを自分でやってみようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎子どもが自分の思いを安心して表すことができるようにする。</li> <li>・保育士の仲立ちで、友達と一緒に遊びを楽しむ。</li> </ul>
	健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎園生活のリズムに慣れ、安心してゆったりと過ごせるようにする。</li> <li>・オムツが濡れたら替えてもらい、気持ちよさを知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎一人一人の思いを受け止め、健康で安全に過ごせるようにする。</li> <li>・食事や午睡、遊びと休息など、生活リズムを形成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎自分の体を十分に動かし、様々な動きをしようとする。</li> <li>・走る、跳ぶ、登る、押す、引っ張るなど、全身を使う遊びを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎健康管理や感染症予防に配慮し、元気に過ごせるようにする。</li> <li>・保育士と一緒に手洗いをしたり、鼻水が出たら拭いたりする。</li> </ul>
	人間関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎身近な人と関わる心地よさを感じる。</li> <li>・新しい環境の中で感じる不安な気持ちを保育士に受け止めてもらうことで、保育士に対する親しみを感じ、安心して生活する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎周囲の子どもとの安定した関係の中で共に過ごす心地よさを感じる。</li> <li>・保育士と関りながら好きな遊びを見つけたり、友達と同じ場所で遊ぶことで、友達と関わったりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎身の回りに様々な人がいることに気づき、徐々に他の子どもと関わりをもって遊ぶ。</li> <li>・保育士の仲立ちにより、友達と遊ぶことを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎保育士の仲立ちにより、他の子どもとの関わり方を身につける。</li> <li>・保育士や友達と関わりながら、見立て遊びやごっこ遊びを楽しむ</li> </ul>
	環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎安全で活動しやすい環境で、安心して過ごす。</li> <li>・自分の生活する部屋が分かり、好きな玩具を見つけて遊ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎水遊びなど、夏ならではの遊びを楽しむ。</li> <li>・水の感触を味わいながら、心地よさを感じる。</li> <li>・保育士や友達と一緒に水遊びを十分に楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎秋の自然物にふれる</li> <li>・自然物との直接体験を通して、子どもの発見を喜びに共感し、一緒に楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎様々なものに関わる中で、発見を楽しむ。</li> <li>・色、形、大きさなど、絵本や玩具を通して、いろいろな素材にも触れながら興味や関心を持つ。</li> </ul>
	言葉	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎保育士と一緒に簡単な手遊びをしたり、絵本を読んだりする</li> <li>・好きな絵本を読んでもらったり、簡単な歌を保育士と一緒に楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎要求や伝えたいことを、身振りや言葉で伝えようとする。</li> <li>・絵本を見ながら、繰り返しのある言葉や物の名前などを言葉にしようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎簡単な指示を理解して、行動に移そうとする。</li> <li>・衣服の着脱や、靴下や帽子をしまうなど、身の回りのことをしようとする中で、できないことを訴えようとして、できたことを伝えようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎語彙が増え、保育士や友達と言葉のやりとりを楽しむ。</li> <li>・生活する中で、簡単な挨拶や、「入れて」「かして」など子ども同士のやりとりが増え、気持ちを相手に伝えようとする。</li> </ul>
	表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎保育者と一緒に歌ったり、手遊びをしたりする。</li> <li>・季節の歌を歌ったり、保育士の真似をしたりすることを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎音楽に合わせて体を動かすことを楽しむ。</li> <li>・保育士の真似をして、体操や全身を使った遊びを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎クレヨンやシールを使って、思い思いに制作を楽しむ。</li> <li>・なぐり描きや、ぐるぐる丸を描いて楽しむ。</li> <li>・指先を使い、円の中に貼ってみたり、思い思いに好きなところに貼ったりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎保育者や友達と一緒に、簡単なごっこ遊びを楽しむ。</li> <li>・経験したことや身近な生活を再現して、保育士や友達といろいろなつもり遊びや簡単なごっこ遊びを楽しむ。</li> </ul>
食育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな食べ物に関心を持ち、手づかみ、スプーンを使って自分から意欲的に食べるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しい雰囲気の中で、様々な食品を食べてみようとする気持ちを持つようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな食材を見たり、触ったりして、食材に興味をもち、意欲的に食べる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節の食材についての話をすることで、興味をもち意欲的に食べられるようにする。</li> </ul>	
環境構成及び援助	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝い歩きや一人歩きの楽しさを受けとめ、共感しながら発達を促していく。</li> <li>・自分から興味をもって遊びだせるように、玩具の配置や動線を子どもの目線で考えるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介助スプーンを使い、自分から食べようとする意欲を持たせながら食べさせていく。</li> <li>・保育士の言葉を理解したり、自分の思いを強く表してくるので、甘えや不安、欲求をその都度きちんと受け止めるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分でしたいという気持ちを大切に、見守りながら生活習慣を確立していく。</li> <li>・保育士も一緒に遊びに入り、子ども同士のかかわりが楽しいものになるよう仲立ちをしていく。</li> <li>・帽子や靴下入れなど、子どもたちが身の回りのことを自分で行いやすいように、環境を整えていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こぼしながらも一人でスプーンやフォークを使って食べるよう、意欲を引き出す言葉がけをする。</li> <li>・活動の節目など、一人ひとりの様子や状況を見て、無理のないようトイレに誘い、できた時には喜びを共感していく。</li> </ul>	
衛生・安全管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・玩具の衛生面や安全面の点検をしっかりとる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・暑い時期なので、こまめな水分補給と体調の変化に気を付ける。また、感染症の予防や早期発見に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気温差や体調の変化などに気を付け、衣服や室温の調節をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・換気をこまめに行い、加湿器を利用して、インフルエンザなどの感染症予防を行っていく。また、手洗いやうがいへの意識を高め、習慣になるよう働きかける。</li> </ul>	
行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>4月：入園式、午睡開始、尿検査、</li> <li>5月：内科検診、歯科検診</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>6月：水遊び開き</li> <li>7月：夏祭り、七夕会</li> <li>8月：水遊び終了</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>10月：保育参観、移動動物園、内科検診、遠足</li> <li>12月：焼き芋、クリスマス会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2月：豆まき</li> <li>3月：ひなまつり会、お別れ会、卒園式</li> </ul>	

# 2歳児

# 年間指導計画

令和3年度 ◎ ねらい

・内容

園長	主任	担任

園目標	◎心身ともに健康な子ども ・命を大切に、自ら安全に行動できる能力を身につける。 ・丈夫で、粘り強い体を作る。 ・自分で考え進んでいき、最後までやりとげる態度を養う。		・友達を大切に、お互いに協力して遊ぶ態度を養う。 ・豊かな表現活動を通して、楽しく操作工夫する態度を養う。		年間目標	・十分に養護の行き届いた環境の下で、保育士との安定した関りを大切にしながら、食事、排泄などの簡単な身の回りの事を自分で試してみようとする。 ・自分の好きな遊びを十分に楽しみ、のびのびと体を動かしたり表現する楽しさを味わう。 ・いろいろな経験を通して自分の思いや要求を言葉や動作で表現できるようになり自立心の芽生えが育つ。 ・保育士の仲立ちによって友達と関わって遊ぶことを楽しむ。			
	期	1期(4～5月)	2期(6～8月)	3期(9～12月)		4期(1～3月)			
子どもの姿	・新入園児も進級児も新しい環境や保育士に戸惑いを感じ、不安になったり泣いたりしてなかなか遊びだせないが、保育士をよほどこころに少しづつ好きな遊びを見つけられるようになる。 ・言葉で自分の気持ちを十分相手に伝えられないため、泣いたり、他児に乱暴するなどの行為で示すことが多い。		・一日の生活の流れが分かるようになり、生活が安定してくる。 ・それぞれに好きな遊びが見つかり、保育士や友達を誘ったりしながら、自分から遊び始めるようになる。 ・友達との間で物の取り合いや自我のぶつかり合いが多くなる。		・保育士に手伝ってもらいながらも、身のまわりのことを自分でできることが多くなり、できたことを喜ぶ。 ・走る、跳ぶなどの運動機能が目立って発達し、指先の動きも急速に発達する。 ・「貸して」「入れて」「順番」など言葉で気持ちをつなげながら友だちと関わる。		・生活に必要な言葉が大体分かり、したいこと行いたいことを言葉で表すようになる。 ・気の合う友達の中で役割のあるごっこ遊びをしたり、保育士の仲立ちで簡単なルールのある遊びをしたりする。 ・異年齢の交流から進級を楽しみにする姿が見られる。		
◎ねらい・内容(養護と教育)	養護	◎一人ひとりが安定感をもって過ごせるようにする。 ・一人ひとりの子どもの置かれている状況や発達過程などの確に把握し、子どもの欲求を満たしながら応答的な触れ合いや言葉かけを行う。		◎適切な休息をとり、梅雨や暑い時期を健康で快適に過ごす。 ・一人ひとりの健康状態を把握し、水分補給、午睡を十分にやっていく。 ・保育室の室温や換気に気を配り、心地よく過ごせるようにする。		◎保育士や友達に自分の思いを伝えようとする。 ・安心して思いを出せるように丁寧に関わる。 ・褒めたり認められる中で自立心や達成感を十分に感じられるようにする。		◎感染症予防をしながら、健康に過ごす。 ・手洗い、うがい、休息を行い、丈夫な体作りをする。 ・消毒、換気などをまめにやり、清潔な環境で過ごす。	
	健康	◎保育士に見守られながら自分の好きなことを見つけて楽しむ。 ・興味、発達に合った遊びを用意し、やりとりをしながら安心して楽しめるようにする。 ・戸外で十分に体を動かして遊ぶ。		◎保育士に手伝ってもらいながら、簡単な身のまわりのことを自分でしようとする。 ・基本的な生活習慣が少しずつ身に付き、身のまわりの簡単なことを保育士と一緒にする。		◎保育士や友達と十分に体を動かして遊ぶ。 ・走る、跳ぶ、くぐるなど、様々な動きを取り入れた運動遊びを楽しむ。 ・戸外で好きな遊びをのびのびと楽しむ。		◎生活の流れが身に付き、身のまわりのことが自分でできることに喜びを感じ、自信をもつ。 ・自発的に取り組めるような環境を整える。 ・見守られる中で安心して身のまわりのことを行う。	
	人間関係	◎保育士との信頼関係を築き、安心して過ごす。 ・スキンシップを多くとるなど、一人ひとりの思いを受け止めていくことで、子どもとの信頼関係を築いていく。		◎保育士に気持ちを受け止められながら、すこしづつ友だちとの関わりをもとうとする。 ・同じ場で遊ぶ友だちに気づき、保育士の仲立ちを受けながら、一緒に遊ぶことを楽しむ。		◎遊びや生活の中で簡単な約束が分かるようになる。 ・遊びや生活の中で物の順番や約束を知る。 ・保育士が仲立ちとなり、「かして」「いいよ」「ありがとう」などのやりとりをする。		◎遊びを通して、友だちと一緒に遊ぶ楽しさを知る。 ・友達と積極的に関わり、好きな遊びを十分に楽しむ。 ・簡単な集団遊びなどを通して、友だちとの関わりを十分に楽しめるようにする。	
	環境	◎新しい環境に慣れ、好きな遊びを見つけて楽しむ。 ・ゆったりとした雰囲気や大切に気持ちを受け止めながら新しい環境に慣れるようにする。		◎土や水に触れながら、全身を使って夏の遊びを楽しむ。 ・砂、泥、水、シャボン玉などの感触や気持ちよさを楽しめるようにする。 ・苦手な子には自然に興味をもてるような場所や遊びを設定する。		◎自然の移り変わりに触れながら、散歩や戸外遊びを楽しむ。 ・散歩や戸外遊びで季節の移り変わりを感じる。 ・虫探し、木の葉拾いなどを行い、秋の自然に興味をもつ。		◎幼児クラスとの交流を通し、進級に期待をもつ。 ・幼児クラスで遊んだり、異年齢交流をする機会を増やしていく。 ・スモック、シューズ、ハンカチ交換を行い、進級に期待をもてるようにする。	
	言葉	◎自分の思いやしてほしいことを簡単な言葉やしぐさで伝える。 ・安心して自分の思いを伝えられるように雰囲気づくりをしていく。		◎自分の思いやしてほしいことを言葉で伝える。 ・生活に必要な言葉が分かり、やりたいこと、やってほしいことを言葉で伝える。		◎生活や遊びの中で簡単な言葉のやりとりを楽しむ。 ・保育士を仲立ちとして、言葉のやりとりが楽しめるように関わる。 ・日常の場面や絵本を通して、身近な言葉を知る。		◎絵本や物語に親しむとともに、言葉のやりとりを通して身近な人と気持ちを通わせる。 ・好きな絵本や物語の世界を楽しむ。 ・保育士や友達の言葉や話に興味をもって聞いたり話したりする。	
	表現	◎歌を歌ったり、簡単な手遊びを楽しむ。 ・保育士が楽しんで歌い、子どもと一緒にやってみたくて思えるようにしていく。		◎音楽に合わせて踊ったり、歌ったりすることを楽しむ。 ・保育士や友達と一緒に簡単な体操や、盆踊りを楽しむ。 ・伴奏に合わせて、季節の歌、好きな歌を楽しく歌う。		◎保育士や友達と簡単なごっこ遊びを楽しむ。 ・簡単な役になりきって遊ぶことを楽しむ。 ・身近な出来事を遊びに取り入れ、ごっこ遊びを楽しむ。		◎様々な素材に触れながら、描いたり作ったりすることを楽しむ。 ・のり、折り紙などの道具や素材を使い、製作を楽しむ。 ・簡単なイメージをもちながら季節の製作を楽しむ。	
	食育	・落ち着いて食べられる家庭的な環境の中で、一人ひとりに合った量の盛り付けに気を配り、自分に合ったペースで食事ができるようにする。		・楽しい雰囲気の中で食事をし、嫌いなものでも少しずつ自分で食べてみようとする意欲を大切にする。		・スプーンやフォークを正しく持って食事をすることが身に付いていくようにする。		・食事マナーについて、再度確認し、食べこぼしの無いようにする。また、異年齢交流で食事をし、進級に向けて期待を高めていく。	
環境構成及び援助	・一人ひとりの甘えや不安、欲求を受け止め、安心して過ごせるようにし、信頼関係を築いていく。 ・好きな遊びを楽しめるよう、子どもの興味に応じて玩具や遊びを用意する。 ・家庭との連絡を密にし、個人差に配慮し、食事、排泄、午睡が安心してできるようにする。		◎水遊び、運動遊び等の体を動かす遊びを安全に楽しめる環境を整える。 ・「自分で」という時は見守り、手助けが必要な時はさりげなく援助するなど、自分でしようとする気持ちを大切にすること。		・子どもの発達に合わせ、玩具の見直しをし、集中して遊べるものや、友達との関わりが広がるものを用意していく。 ・子ども同士の関わりが増えるとともに、トラブルが多くなるため、お互いの気持ちを受容し、仲立ちして、友だちとの関わり方を知らせる。		・暖房、換気、湿度などに気を付け、安全で健康な環境に留意する。 ・幼児組へ親しみや憧れの気持ちや進級に期待が持てるよう、異年齢児との交流の場を作っていく。 ・つもりや見立てのごっこ遊びを通して、ことばを使う経験を豊かにしていき友だちとの関わりが広がっていくようにしていく。		
衛生・安全管理	・担任の避難訓練での動き、役割分担を確認する。 ・家具の転倒や衝突がないよう、安全な環境を設定する。 ・戸外に日陰を作り、快適に遊べるようにする。		・気温が高いため、食中毒に気を付ける。 ・十分な水分補給、休息、栄養をとり、熱中症予防に努める。 ・室内を涼しくし、快適に過ごせるようにする。 ・水遊び中は、連携をとりながら無理なく安全に行う。		・暑い日が続くので水分補給を引き続き行う。 ・大災害を想定した避難訓練を行う。 ・気温の寒暖差による体調の変化に留意し、家庭での様子を聞くなど連絡を密にする。		・室内の消毒、換気を行い、インフルエンザ、胃腸風邪などの感染症予防をする。 ・体調の変化を見逃さないように視診、触診をまめに行う。		
行事	4月：入園式、午睡開始、尿検査 5月：内科健診、歯科健診		7月：七夕会、夏祭り、プール開き 8月：プール遊び終了		9月：人形劇 10月：移動動物園、内科健診、遠足、保育参観 12月：焼き芋、クリスマス会		2月：まめまき 3月：ひな祭り会、お別れ会		

# 3歳児

# 年間指導計画

令和3年度 ◎ ねらい  
・ 内容

園長	主任	担任

園目標	◎心身ともに健康なことも ・命を大切にし、自ら安全に行動できる能力を身につける。 ・自分で考え進んでいき、お互いに協力して遊ぶ態度を養う。 ・豊かな表現活動を通して、楽しく創意工夫する態度を養う。 ・丈夫で、ねばりつよい体をつくる。 ・友達を大切に、お互いに協力して遊ぶ態度を養う。	年間目標	・基本的な生活習慣を身につけ、自信を持って主体的に園生活や遊びに取り組む。 ・保育士や友達と遊ぶことを楽しみながら、人との関わりを深める。 ・自分の思いや気付いたこと、感じたことをことばで伝えるなど、自分なりに表現する。 ・戸外での遊びを十分に行い、体を動かす楽しさを味わう。		
期	1期(4～5月)	2期(6～8月)	3期(9～12月)	4期(1～3月)	
子どもの姿	・新しい環境に対し、不安や戸惑いが見られるが少しずつ慣れ、好きな遊びや友だちをみつめる。 ・保育士と一緒に身のまわりのことをしようとする。 ・自分の思いや欲求を相手に伝えられず、泣いたり手を出したりしてしまうことがある。	・情緒的にも安定し、少しずつ友達と関わることが楽しめるようになる。 ・自己主張をするようになり、友達とぶつかり合うことが多くなる。	・友達と遊ぶ楽しさが分かり、仲間意識が芽生える ・身のまわりのことはほとんど自分でできるようになる ・自分の思いが伝えられなかったり、相手の気持ちが受け入れることができなかったりして、トラブルが多くなる。	・言葉のやり取りをしながら、友達との関わりが深まり、共通のイメージを持ってあそべるようになる。 ・身のまわりのことは自分でできるようになる。 ・自分の気持ちや要求をことばで表現したり、相手の気持ちに気付いたりする。	
◎ねらい・内容(養護と教育)	養護	◎保健的で安全な環境を整え、快適に生活できるようにする。 ・一人一人の要求を満たし、情緒の安定を図る。	◎気候の変化に対応した環境を整え、健康に過ごせるようにする。 ・梅雨期や暑い時期の環境や衛生に留意し、一人一人の健康に配慮し快適に生活できるようにする。 ・保育士との信頼関係の下で、自分の思いを安心して出せるようにする。	◎保育士との信頼関係の中で、自分の気持ちや考えを安心して表すことができるようにする。 ・季節の変化に応じた環境、保健に留意する。 ・子どもの思いを優しく受け入れ、応答し、一人一人の成長を認め、自信を持って生活できるようにする。	◎大きくなる喜びと進級することへの期待をもって生活する。 ・一人一人の成長を認め、満足感や達成感が味わえるようにする。
	健康	◎一人一人の子どもの気持ちを受容し、情緒の安定が図れるようにする。 ・食事、排泄、手洗い、持ち物の始末等、簡単な身のまわりのことを保育士と一緒にしようとする。	◎のびのびと体を動かして遊ぶことを楽しむ。 ・気の合う友達と関わりながら、夏ならではの遊びを楽しむ。	◎自分でできることは、自分でしようとして、生活の中で決まりやルールの大切さに気付く、守ろうとする。 ・食事、排泄、手洗い、うがいなど、生活の仕方がわかり、身のまわりのことを自分でしようとする。	◎冬の健康生活に留意し、寒さに負けず元気に過ごせるようにする。 ・寒さに負けず、身体を動かして元気に遊ぶ。
	人間関係	◎様々な活動に興味をもち、親しみを感じた友達と関わって遊ぶようになる。 ・保育士に様々な要求を受けとめてもらい、安心して生活や遊びをする。 ・生活や遊びの中に簡単なきまりがあることを知る。	◎友達と一緒に遊ぶ中で、約束や決まりがあることを知る。 ・気の合う友達と関わりながら、夏ならではの遊びを楽しむ。 ・簡単なきまりや約束を守ろうとする。	◎自分の好きな遊びをしたり、面白そうなことをしている友達と関わったりしながら遊ぶ楽しさを感じる。 ・いろいろな遊びを通して、イメージを共有しながら友達との関わりを広げていく。	◎気の合う友達と一緒に遊ぶ中で、自分の思いを表現しながら関わることを楽しむ。 ・友だちとの関わりの中で、自分の気持ちを伝えながら、相手の気持ちに気づいていこうとする。 ・生活の中できまりの大切さに気付く、守ろうとする。
	環境	◎身近な植物や小動物に親しもうとする。 ・安全な遊具の使い方を学び、戸外で体を動かして遊ぶ。 ・身近な自然に興味や関心を持つ。 ・自分の持ち物や玩具の置き場所が分かり、片付けようとする。	◎夏ならではの素材(水、砂、泥)に触れ、保育士や友達と関わりながら、夏の遊びを十分に楽しむ。 ・泥んこ遊びやプール遊びなど、夏ならではの遊びを十分に楽しむ。	◎木の実や落ち葉などを拾ったり、遊びに使ったりして、秋の自然に親しむ。 ・秋の自然に親しみ、遊びに取り入れ、季節の変化に興味や関心をもつ。	◎園行事の中で伝統文化を知り、興味を持つ。 ・正月、節分、ひなまつりなどの伝統行事に触れ、伝統遊びを楽しむ。
	言葉	◎ゆったりとした環境の中で、保育者に絵本や紙芝居を読んでもらうことを喜ぶ。 ・保育士や友達と一緒に絵本を見たり、手遊びをしたりして楽しむ。	◎自分の思いを身振りや態度、言葉で伝えようとする。 ・自分のしたいことや、してほしいことを保育士や友達に、言葉や態度で伝えようとする。	◎友達と一緒に遊ぶ中で、遊びに必要な言葉を使おうとする。 ・「入れて」「貸して」など遊びに必要な言葉を使って遊べるようになる。	◎友達や保育士に自分の思いや経験したことを伝えたり、友達の話の話を聞いたりする。 ・ごっこ遊びの中で、日常生活の言葉のやり取りを楽しむ。 ・自分の思ったことや、感じたことを言葉で表現し、言葉のやり取りを楽しむ。
	表現	◎異年齢の友達と一緒に、歌や体操を楽しむ。 ・保育士や友達と触れ合いながら、歌や体操を楽しむ。	◎泥の感触を楽しんだり、身体全体で水の気持ちよさを感じたりする。 ・水、砂、泥など自然の素材に触れて遊ぶ。	◎保育士や友達と一緒に言葉や歌、音を合わせることを楽しむ。 ・自分なりの表現で劇遊びやリズム遊びを楽しむ。	◎身近な素材や用具を使って、描いたり作ったりすることを楽しむ。 ・様々な用具や素材を使って描いたり、作ったりする。
食育	・保育園の食事に慣れ、保育士や友だちと一緒に食べる楽しさを味わう。	・献立や食材の名前など、食物への関心を深める。	・いろいろな食べ物に興味をもち、友達と一緒に食事を楽しむ。	・箸や急須等の道具に興味を持ち、自分で使ってみようとする。	
環境構成及び援助	・一人一人の子どもの気持ちを受け止め、安心して楽しく過ごせるよう丁寧に関わる。 ・保育士や遊具を仲立ちとして、友達と関わりがもてるように配慮する。 ・持ち物の始末がしやすいように個々のマークをつける。 ・持ち物を始末する必要性を知らせながら、一緒に行う中で自分でできることを増やしていくようにする。	・生活に見通しが持てるように働きかける。 ・子ども同士のトラブルは、お互いの気持ちを受容し、気持ちを仲立ちをしながら、関わり方を知らせる。 ・興味をもっている遊びが発展できるように必要なものを用意する。	・自分の気持ちを互いに言葉で言えるように仲立ちをする。 ・健康に留意し、風邪予防のうがい、手洗いを習慣づける。 ・イメージを共有できるような遊びを提供し、楽しさを共感できるようにする。	・一人一人の育ちを全体的に捉え、保育士同士で確認しながら、進級に向けて援助していく。 ・できるようになったことや、やってみようとする意欲をおおいに認め、成長と一緒に喜んでいく。	
衛生・安全管理	・一つ一つの遊具や用具の使い方を丁寧に知らせ、安全に遊べるようにする。	・エアコンや扇風機を適切に使い、一人一人の体調に留意しながら、熱中症予防に努める。	・子どもの挑戦する気持ちを受け止めながら、危険の無いように側について見守ったり、補助したりする。	・感染症予防のために、正しい手洗いとうがいの仕方を知らせる。 ・適切な湿度を保つために、加湿器を使い、感染症予防に努める。	
行事	4月：入園式、尿検査、3歳児午睡 5月：内科検診、歯科検診 交通安全教室、衣替え	6月：運動会、運動会予行、4・5歳児午睡、プール開き 7月：プール遊び、七夕会、夏祭り	9月：プール遊び終了、午睡終了 10月：交通安全教室、保育参観、遠足、内科健診、移動動物園 11月：生活発表会予行演習、生活発表会 12月：焼き芋会、クリスマス会	1月：お茶会 2月：まめまき会、新入園児説明会 3月：ひな祭り会、お別れ会、卒園式	

# 4歳児

# 年間指導計画

◎ ねらい  
・ 内容

園長	主任	担任

園目標	◎心身ともに健康なこども ・命を大切に、自ら安全に行動できる能力を身につける。 ・自分で考え進んで行き、最後までやりとげる態度を養う。 ・豊かな表現活動を通して、楽しく創意工夫する態度を養う。 ・丈夫で、ねばりつよい体をつくる。 ・友達を大切にし、お多分に協力して遊ぶ態度を養う。	年間目標	健康、安全など生活に必要な基本的な生活習慣を身につける。 ・全身を動かして遊ぶ楽しさを味わい、保育士や友達との関わりを深める。 ・身近な社会や自然の事象に興味や関心を持ち、発見を楽しんだ、考えたりして生活に取り入れる。 ・いろいろな経験を通して生活に必要な言葉を身につける。・遊びの体験を広げ、いろいろな方法で表現する。		
期	1期(4~5月)	2期(6~8月)	3期(9~12月)	4期(1~3月)	
子どもの姿	・進級した喜びや期待がみられる反面、新しい生活に不安や緊張を抱く子もいる。 ・日常生活に必要な決まりがわかり始め、守ろうとしたり、できることは自分でしようとしていたりする。 ・保育士や友達と好きな遊びを楽しんでいる。	・身の回りのことは自分でしようとするが、まだ保育者の言葉かけや援助が必要な子もいる。 ・気の合う友達ができ、一緒に遊ぶようになるが、自己主張が強く話し合いがうまくできず、ぶつかり合いが多い。	・自分でできることに自信を持ち、身の回りのことを自分でしようとする。 ・友達との関わりが多くなり、簡単なルールのある遊びに興味を持ち、取り組んでいる。 ・秋の自然に関心を持ち、変化に気付いたり、発見したりする。	・自分の思いや考えを表現したり、友達の思いを受け入れたり我慢するなどの気持ちや育ち、友達や異年齢児との結びつきが強くなっている。 ・年長児になることに、喜びや期待がふくらんでいる。	
◎ねらい・内容(養護と教育)	養護	◎快適な生活ができるように環境を整え、健康で安全に過ごせるようにする。 ・一人ひとりの気持ちを大切に、情緒が安心して過ごせるよう信頼関係を深めていく。 ・食事、排泄など生理的欲求が満たされ、快適に遊びや生活ができるようになる。	◎季節の変化に応じた保健的環境に留意し、健康で快適に過ごせるようにする。 ・気温の変化に応じた温度や換気、湿度に留意し、健康で安全に過ごすことができるようにする。 ・自分でできる満足感を持ち、進んで活動できるようにする。	◎健康・安全など必要な生活習慣が身につく、快適に過ごせるようにする。 ・健康状態を把握し、保温、換気、清潔などに配慮する。 ・一人一人の頑張りや工夫を認め、自信を持てるようにしていく。	
	健康	◎自分でできることに喜びをもって、身のまわりのことをすすんでしようとする。 ・生活に必要な基本的な習慣がわかり、できることは自分でしようとする。	◎必要な生活習慣に気づき、進んで行おうとする。 ・夏の生活の仕方を知り、できることを自分でする。 ・水、砂、土などに触れ、夏ならではのあそびを十分に楽しむ。	◎季節の変化に応じた生活習慣を知る。 ・季節の変化に応じた生活の仕方を身につける。 ・食事のマナーがわかり、友達と一緒に楽しく食事をする。	◎生活に見通しをもって身のまわりのことをしようとする。 ・生活活動に必要な習慣が身につく、自信を持って意欲的に取り組む。 ・食事のマナーが身につく、友達や異年齢児と一緒に楽しく食事をする。 ・運動遊びの正しい器具の使い方を知り、運動遊びに親しむ。
	人間関係	◎保育士や友だちに親しみをもつ ・保育士や友だちと一緒に好きな遊びを楽しむ。	◎友達や異年齢児と関わりながら、夏ならではの遊びを十分に楽しむ。 ・友達や異年齢児とかがわって遊ぶ中で、共同の道具、用具を大切に、譲り合う気持ちを持つ。 ・決まりの大切さに気づき、守ろうとする。	◎友達との関わりを広げ、共通の目的を持って活動することを楽しむ。 ・色々な道具や用具の扱い方を知り、自ら安全に気をつけ、全身を使って遊ぶことを楽しむ。 ・友達の考えを受け入れたり、簡単な決まりや約束事を守ったりしながら、友達と遊ぶ。	◎グループの中で自分の役割がわかり活動する。 ・戸外で体を動かして、みんなで遊ぶ楽しさを味わう。 ・簡単な約束や決まりを守りながら、保育士の言うことや友達の考えていることを理解して行動する。
	環境	◎春の自然に触れ、興味をもって遊ぶ。 ・春の自然や動植物に興味を持ち、見たり、触れたりすることで親しみを持つ。	◎夏の自然事象に興味をもつ。 ・身近な動植物に興味や関心を持ち、世話をする。	◎身近な自然に触れて遊ぶことを楽しむ。 ・自然物や身近な事象を通して、数、量、形などに興味を持ち、分けたり集めたりして遊ぶ。 ・園や地域の行事に参加し、異年齢児や高齢者など様々な人と関わって過ごす。	◎冬の自然に触れて発見することや遊びを楽しむ。 ・冬の自然現象や春の訪れに関心を持つ。 ・具体的なものを通して、数や量などに関心を持ち、簡単な数の範囲で数えたり比べたりすることを楽しむ。
	言葉	◎日常生活に必要な言葉を使う。 ・保育士の話や絵本・紙芝居を見たり、聞いたりして楽しむ。	◎経験したことを保育士や友だちに伝えたり、友だちの話や話を聞いたりする。 ・経験したことや感じたことを話し、保育士や友達との会話を楽しむ。 ・絵本や図鑑に関心を持ち、親しむ。	◎思ったこと、感じたことを話したり、友だちの話や話を聞いたりして言葉のやりとりを楽しむ。 ・見たこと聞いたことを話したり、疑問に思ったことを尋ねたりする。	◎自分の思いを言葉で伝えたり、相手の話を聞いて、その思いに気づく。 ・自分の気持ちや考えたことなどを、言葉で相手に伝える。 ・ことばあそびや伝承遊びを通して、ことばのおもしろさに気づく。
	表現	◎音楽に合わせて体を動かすことを楽しむ。 ・季節の歌を歌ったり、リズム遊びを楽しんだりする。 ・身近な素材に親しみ、描いたり作ったりすることを楽しむ。	◎いろいろな素材で作って遊ぶ楽しさを味わう。 ・友達と一緒に歌を歌ったり、リズムに合わせて体を動かしたりすることを楽しむ。 ・色々な材料や用具に親しみ、描いたり作ったりしたもので遊ぶ。	◎簡単なリズムに合わせて歌ったり楽器を鳴らすことを楽しむ。 ・友達と一緒に音楽に親しみながら、体を動かしたり、楽器を鳴らしたりして楽しむ。 ・自然物や色々な素材を使って、工夫して作ったり遊んだりする。	◎友達のかかわりを深め、感じたこと、イメージしたことをさまざまな方法で豊かに表現して遊ぶことを楽しむ。 ・感じた事や思った事、想像した事等を様々な素材や用具を使って自由に描いたり作ったりすることを楽しむ。 ・身近な生活経験をごとく遊びに取り入れて遊ぶことを楽しむ。
食育	・保育士や友達と一緒に楽しい雰囲気の中で食事をする。	・自分の体に興味や関心を持ち、健康であるために必要な食事や遊び、休息の大切さを知る。	・旬の食材に興味を持ち、友だちと楽しく食事をする。	・命と食事の関係に興味を持ち、偏りのない食事を心がける。	
環境構成及び援助	・施設内外の整備、用具の清掃および消毒、遊具の安全管理、自主点検を行う。 ・一人ひとりの子どもの健康状態を把握し、異常に気付いたら優しく問いかけをし、子どもが状態を話せるように配慮する。	・プールの衛生管理について留意する。 ・冒険心を大切に、新しい運動や遊びへの不安や恐れを取り除くなどして、生き生きとした活動が展開できるように配慮する。	・子どもの気持ちを温かく受容し、個人差を配慮して、子どもが安定して活動できるようにする。	・施設内の採光、換気、保温、清潔など環境保健に配慮する。 ・異年齢児との交流をもち、遊んだりしながらゆったり過ごせるようにする。 ・当番活動への参加を通して、進級への意欲や期待をもって生活できるようにする。	
衛生・安全管理	・施設内の換気や保湿、清潔に十分留意する。また、遊具の安全点検をする。	・いつでも水分補給ができるように水筒などを用意し、日陰を作ったり、室内の温度調節をしたりする。 ・室内外の温度差に留意しながら、冷房や風通しの調節をし、ゆったりと過ごせる場を設ける。	・園庭整備や運動用具の安全点検を十分に行う。 ・室内の温度や湿度を確認しながら、必要に応じて換気や加湿を行う。	・生活習慣の意味を確認していく場を設ける。 ・体が温まるような遊びや体操ができる環境を用意する。	
行事	4月:入園式、尿検査、3歳児午睡 5月:内科検診、歯科検診 交通安全教室、衣替え	6月:運動会、運動会予行、4・5歳児午睡、プール開き 7月:プール遊び、七夕会、夏祭り	9月: プール遊び終了、午睡終了 10月:交通安全教室、保育参観、遠足、内科健診、移動動物園 11月:生活発表会予行演習、生活発表会 12月:焼き芋会、クリスマス会	1月:お茶会 2月:まめまき会、新入園児説明会 3月:ひな祭り会、お別れ会、卒園式	

# 5歳児

# 年間指導計画

令和3年度 ◎ ねらい  
・ 内容

園長	主任	担任
----	----	----

園目標	◎心身ともに健康なこども ・命を大切に、自ら安全に行動できる能力を身につける。 ・自分で考え進んで行き、最後までやりとげる態度を養う。 ・豊かな表現活動を通して、楽しく創意工夫する態度を養う。 ・丈夫で、ねばりつよい体をつくる。 ・友達を大切に、お互いに協力して遊ぶ態度を養う。	年間目標	・自分でできることの範囲を広げながら、就学に向けて基本的な生活習慣や態度を身につけ、健康で安全な生活ができるようになる。 ・さまざまな遊びを通して、自分の力を発揮したり表現するなかで、豊かな感性や創造性を育む。 ・友達同士お互いを認めながら、協力したり、目標に向かって取り組み、最後までやり遂げる達成感や喜びを味わう。 ・身近な自然や社会現象にかかわり、興味や関心をもち、豊かな心情や好奇心、探究心を高める。		
期	1期(4～5月)	2期(6～8月)	3期(9～12月)	4期(1～3月)	
子どもの姿	・年長になった期待や喜びではりきって生活する一方、不安や緊張感を持つ子もいる。 ・友達と誘い合い、積極的に遊ぶが、ぶつかり合いも見られる。	・体を動かすことを喜び、さまざまな道具や用具を使い、目標をもって挑戦する姿が見られる。 ・身近な動植物に興味を持ち、進んで見たり、調べたり、話をする姿が見られる。 ・プール遊びなど、水を使った遊びに関心に高め、積極的に取り組む姿が増える。その一方で、水遊びに抵抗を持つ子どももいる。	・友達を誘い、一緒に考えたり、協力、工夫しながら遊びを広げる姿が増える。 ・自然の変化に気づき、遊びに取り入れていこうとする姿が見られる。	・就学への期待が高まり、生活や遊びを意欲的に取り組む姿が見られる。一方で、就学に不安を感じ、落ち着かない姿も見られる。 ・仲間意識が高まり、友達と相談したり、工夫したりした遊びを発展させている。	
◎ねらい・内容(養護と教育)	養護	◎年長になったことを喜び、安定した関係の中で好きな遊びや友だちとのつながりを楽しむ。 ・一人一人の気持ちや考えを受けとめて理解して、保育士との信頼関係を築いていく。	◎情緒の安定を図り、自分の気持ちや考えを安心して表せるようにする。 ・梅雨期、夏期の健康状態に十分に配慮し、午睡や休息を適宜に入れ、心身の疲れを緩和する。	◎気温の変化に応じて、室温、換気に配慮し、健康で安全に過ごすことができるようにする。 ・一人ひとりの健康生活に必要な習慣や態度など身につけてきたことを認め、自信を持って生活できるようにする。	◎気温差や活動量に留意し、快適に過ごすことができるようにする。 ・一人ひとりの健康生活に必要な習慣や態度など身につけてきたことを認め、自信を持って生活できるようにする。
	健康	◎身体と食事の関係に関心を持つ。 ・体を十分に動かして遊ぶ。・いろいろな運動遊びに意欲的に取り組む。 ・園内の約束や危険な場所、用具、道具の安全な使い方を知り、気をつけて遊ぶ。	◎夏の生活の仕方がわかり、健康的に過ごそうとする。 ・水の危険性を理解し、約束を守ってプール遊びを楽しむ。 ・汗の始末、水分補給、休息などを行い、夏を健康に過ごす。	◎いろいろな活動や体験を通し、危険から身を守ることや、病気予防などについて知る。 ・交通ルールや園外での過ごし方を知り、安全に気を付けて過ごそうとする。 ・体の異常について、自分から保育士に訴える。	◎いろいろな感染症について知り、予防のための生活習慣を取り入れる。 ・自分の体に関心を持ち、健康で安全に過ごす方法を知り、行動しようとする。 ・危険が分かり、自分で注意して、安全な生活の仕方が身につく。 ・寒さに負けず、友達と一緒に全身を使った運動遊びを楽しむ。
	人間関係	◎年長になった喜びを味わい、担任とかかわりや遊びを楽しむ。 ・遊びに必要な決まりを、みんなで話し合い守ろうとする。 ・異年齢児とかかわり、親しみを持つ。	◎遊びの中で、自分の考えを言ったり、相手の考えを聞いたりしながら遊びを楽しむ。 ・やさしい気持ちで異年齢児に接し、世話をすることを喜ぶ。	◎みんなで協力し、目標に向かって取り組む大切さを知り、やり遂げた達成感を感じる。 ・友達と役割を決めたり、助け合ったりして遊ぶなかで、相手の立場を考えて行動しようとする。 ・異年齢児とかかわりを深め、思いやりやいたわりの気持ちをもつ。	◎友達への親しみを深め、一緒に喜んだり悲しんだり、自分たちで作った決まりを守って遊ぶ。 ・異年齢の子どものかかわりを深め、思いやりやいたわりの気持ちをもつ。 ・身近な人に感謝の気持ちをもつ。
	環境	◎春の自然に触れ、身近な動植物に親しみ、成長や変化に気づく。 ・当番活動の仕事が分かり、すすんでしようとする。	◎季節の変化に気づき、収穫を喜んだり、自然物を使ってさまざまな遊びを楽しむ。 ・当番活動や保育士の手伝いを積極的にする。 ・日常生活のなかで、数、量、時間、曜日、文字などに興味を持つ。	◎生活や遊びのなかで、文字、数、量、形、位置、時間、標識などを使い、理解を深める。 ・園の行事に参加し、異年齢児等の人々と関わって過ごす。	◎身近な道具・器具などに興味をもち、その仕組みや性質に関心を持つ。 ・自然や身近な事象、事象に関心をもち、それを遊びに取り入れ、作ったり、工夫したりする。
	言葉	◎保育士や友達の話をよく聞き、内容を理解しようとする。 ・親しみをもち、挨拶をしたり、会話をを楽しむ。	◎生活や遊びの中で、必要な言葉が分かり、使おうとする。 ・してほしいこと、したいことを言葉で表現したり分からないことを尋ねる。	◎友達とのやり取りのなかで思いを伝え、相手の話にも注意して聞こうとする。 ・絵本や物語を見たり、聞いたりし、お話の世界に親しみをもち、楽しむ。	◎状況、場面、相手に応じた適切な言葉を使う。 ・文字や数を使って遊びを広げる。 ・絵本、物語、詩などを聞いて、表現したり、言葉の面白さ、美しさに気づく。
	表現	◎季節を感じながら、友だちと一緒に歌や製作などで見たこと感じたことをのびのびと表現する。 ・友達と一緒に楽しく歌ったり踊ったりする。 ・さまざまな材料や道具を使い、自由に描いたり作ったりして楽しむ。	◎いろいろな体験を通し、イメージを広げて自分なりに表現する。 ・いろいろな材料や用具を使い、試したり、考えたりして、遊ぶことを楽しむ。	◎感じたこと、考えたこと、想像したことを表現し、演じたり、遊んだりする楽しさを味わう。 ・音楽に親しみ、みんなと一緒に聞いたり、歌ったり、踊ったり、楽器を弾いたりして、音色の美しさやリズムの楽しさを味わう。	◎さまざまな素材を使い、自由に表現する楽しさを味わう。 ・友達と一緒に工夫して描いたり、作ったりすることを楽しむ。 ・歌詞の意味を知り、気持ちを込めて友達と一緒に歌う。
食育	・食に関心を持ち、食事の大切さを知り、楽しく食べる。 ・野菜の苗を植え、育てる。 ・食習慣やマナーについて知る。	・からだと食物の関係に興味を持ち、知識を深める。 ・育てた夏野菜を収穫し、味わう。 ・食習慣やマナーを身につける。(挨拶・姿勢・食器の持ち方)	・食物の働きを理解し、食べ慣れないもの、苦手なものも食べようとする。 ・園の食事や行事を通して、食育への関心を深める。	・食習慣や食事の大切さを理解し、マナーを守り、みんなで楽しく食事をする。 ・いろいろな活動を通し、食と命とかかわりを実感したり、命の大切さを理解し、人と関わる力を育む。	
環境構成及び援助	・子どもと一緒に生活する場を作ることを大切に、年長児になった実感が持てるようにする。 ・年長児になった喜びや不安などを十分に受けとめ、一人一人を見守っていく。	・体調を崩したり、けがをしやす時期なので、休息、水分補給など、体調管理に留意する。 ・子ども同士のトラブルに十分つきあい、自分で気持ちの切り換えができるよう援助する。	・友達同士で、良さを認め合えるようにする。 ・子どもたちのイメージを大切にしながら、目標に向かって考えたり工夫して進められる環境をつくり、取り組んだ実感や充実感が味わえるようにする。	・異年齢児との交流をもち、遊んだりしながら、ゆったり楽しく過ごせるようにする。 ・園生活をふり振り返り、一人一人が自信を持ち、仲間といふことの楽しさ、クラスのつながりやまとまりをみんなが感じられるようにする。 ・就学に向け生活に見通しをもち、時間の流れを意識しながら生活できるようにする。	
衛生・安全管理	・施設内の換気や保潔、清潔に十分留意する。また、遊具の安全点検をする。 ・園庭整備や運動用具の安全点検を十分に行う。	・いつでも水分補給ができるように水筒などを用意し、日陰を作ったり、室内の温度調節をしたりする。 ・室内外の温度差に留意しながら、冷房や風通しの調節をし、ゆったりと過ごせる場を設ける。	・室内の温度や湿度を確認しながら、必要に応じて換気や加湿を行う。	・生活習慣の意味を確認していく場を設ける。 ・体が温まるような遊びや体操ができる環境を用意する。 ・感染症予防のために、正しい手洗いとうがいの仕方を知らせる。	
行事	4月：入園式、尿検査、3歳児午睡 5月：内科検診、歯科検診 交通安全教室、衣替え	6月：運動会、運動会予行、4・5歳児午睡、プール開き 7月：プール遊び、七夕会、夏祭り	9月：プール遊び終了、午睡終了 10月：交通安全教室、保育参観、遠足、内科健診、移動動物園 11月：生活発表会予行演習、生活発表会 12月：焼き芋会、クリスマス会	1月：お茶会 2月：まめまき会、新入園児説明会 3月：ひな祭り会、お別れ会、卒園式	

## ひよこ組(0, 1歳児)デイリー

8 : 3 0	オムツ交換(早朝保育児)
9 : 1 0	おやつ配膳 (ひよこ 1→2)
9 : 2 0	おやつ
9 : 4 5	室内遊び、テラス、戸外遊び 順次排泄
1 0 : 3 0	片付け、入室、手洗い
1 0 : 4 0	給食配膳 (ひよこ 1→2)
1 0 : 5 0	給食
1 1 : 3 0	食べ終わった子から午睡
1 4 : 0 0	起床、排泄
1 4 : 1 0	おやつ配膳 (ひよこ 1→2)
1 4 : 2 0	おやつ
1 4 : 4 0	自由遊び
1 5 : 5 5	ひよこ 2 へ合流
1 6 : 0 0	延長保育

## ひよこ組(0, 1歳児)デイリー 5月から

8 : 3 0	オムツ交換(早朝保育児)
9 : 1 0	おやつ配膳 (ひよこ 1→2)
9 : 2 0	おやつ
9 : 3 0	戸外遊び
1 0 : 1 0	片付け、入室、手洗い
1 0 : 1 5	順次排泄 自由遊び
1 0 : 4 0	給食配膳 (ひよこ 1→2)
1 0 : 5 0	給食
1 1 : 3 0	食べ終わった子から午睡
1 4 : 0 0	起床、排泄
1 4 : 1 0	おやつ配膳 (ひよこ 1→2)
1 4 : 2 0	おやつ
1 4 : 4 0	自由遊び
1 5 : 5 5	ひよこ 2 へ合流
1 6 : 0 0	延長保育

## りす組(2歳児) デイリー

### 〈慣らしデイリー〉

### 〈通常〉

排泄	8 : 3 0	排泄
おやつ準備	9 : 0 0	おやつ準備
おやつ	9 : 2 0	おやつ
	9 : 3 0	戸外遊び
戸外遊び	9 : 3 5	
片付け (りす1)	1 0 : 0 0	片付け (りす1)
片付け (りす2)	1 0 : 1 5	片付け (りす2)
	1 0 : 2 0	順次手洗い、排泄
食事準備	1 0 : 4 5	室内遊び
	1 0 : 5 0	給食準備
給食	1 1 : 0 0	給食
降園	1 2 : 0 0	午睡
降園しない子は午睡		
起床、排泄	1 4 : 0 0	起床、排泄
おやつ準備	1 4 : 1 0	おやつ準備
おやつ	1 4 : 2 0	おやつ
室内遊び		室内遊び
排泄	1 5 : 4 0	排泄
降園		降園

幼児組デイリー

<通常デイリー>

	① グループ (そら、ほし、つき)	② グループ (にじ、やま)
9:20	片付け、排泄	室内遊び
9:40	戸外遊び	
9:50		片付け、排泄
10:10	戸外片付け	
10:15	体操	体操
10:45	手洗い、うがい、排泄	戸外遊び
11:10	室内遊び	
	片付け	
	排泄	
11:15	ハンカチ交換	片付け
	手洗い	手洗い、うがい、排泄
		ハンカチ交換
11:30	配膳	
11:45	給食	
12:15	給食片付け、自由遊び(年少は午睡へ)	
13:15	片付け、排泄	
13:30	戸外遊び	
14:00	片付け	
14:20	手洗い、うがい、排泄	
	おやつ配膳	
	おやつ	
	おやつ片付け後、帳面をしまう	
	歌、絵本の読み聞かせ	
	室内遊び	
15:35	片付け、排泄、降園準備	
15:50	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">遅番</span> つき全員・赤シール→つき組へ つき以外の青・黄シール→にじ組へ	
	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">早番</span> ホールで迎えを待つ	

# 令和3年度年間行事予定表

六ツ美北保育園

予定をたてる時の参考にしてください。

詳しい日程は、毎月の園だより等でお知らせします。尚、都合で変更する場合があります。

4月	※入園式 5日(月) ならし保育 6日(火)~8日(木) 3歳児午睡開始 12日(月) 尿検査容器回収 13日(火) 予20日(火) 入園記念写真撮影 随時	10月	内科健診 7日(木) ※保育参観 幼児AM 乳児PM 5日(火)6日(水)8日(金) 移動動物園 22日(金) 予25日(月) 遠足 29日(金)
5月	交通安全教室 11日(火) 内科健診 12日(水) 歯科検診 27日(木) 衣替え 31日(月)	11月	資源回収(父母の会) 生活発表会 予行練習 未定 生活発表会スナップ写真撮影 未定 ※生活発表会(幼児) 26日(金)
6月	※運動会 18日(金) 運動会予備日 22日(火) 4.5歳児午睡開始 28日(月) プール開き 月末	12月	焼いも 10日(金) クリスマス会 22日(水)
7月	七夕会 7日(水) 夏まつり 16日(金)	1月	お茶会(年長) 12日(水)13日(木) 資源回収(父母の会)
8月		2月	節分 3日(木) 新入園児説明会 4日(金)
9月	プール遊び終了 3日(金) なかよし教室 15日(水) 3.4.5歳午睡終了 24日(金)	3月	ひなまつり会 3日(木) お別れ会 9日(水) ※卒園式 未定

- ・ ※印は保護者の方に参加して頂きます。
- ・ 誕生日会・避難訓練は、毎月行います。
- ・ 0歳児は看護師による訪問指導が毎月あります。
- ・ 身体計測は、乳児は毎月、幼児は偶数月に行ないます。



# 食育年間計画

R3年度

六ツ美北保育園

食を通して望ましい食習慣や態度を養い、心身の健康の基礎を培う		食への興味・関心
ねらい	人との関わりとマナー	食への興味・関心
6 1ヶ月 3ヶ月未満	<ul style="list-style-type: none"> <li>安定した人との関わりの中で食事をし、心地よい生活を送る。</li> <li>保育者の温かい表情や言葉かけにより、機嫌よく食べる。保育者にミルクを飲ませてもらったり、離乳食を食べさせてもらったりして、心地よく食事をします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな食べ物を見る、触る、味わう、経験を通して自分から食べようとする。</li> <li>いろいろな食べ物に興味を持ち、手づかみで食べたり、スプーン、フォークを使って、こぼしたりしながらも自分で食べようとする。</li> </ul>
1 1歳3ヶ月未満	<ul style="list-style-type: none"> <li>安定した人との関わりの中で食事をし、心地よい生活を送る。</li> <li>安定できる保育者に食べさせてもらったり、自分で喜んで、食べたりして心地よく食事をします。</li> <li>保育者を仲立ちとして、友達と共に食事をし、一緒に食べる楽しさを味わう。</li> <li>食事に必要な基本的な習慣や態度に関心をもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな食べ物を見る、触る、味わう、経験を通して自分から食べようとする。</li> <li>いろいろな食べ物に興味を持ち、手づかみや手助けを受けながら食べたりスプーン、フォークを使って、こぼしながらも自分で食べたりしようとする。</li> <li>生活や遊びを通して食べることへの興味や関心をもつ。</li> </ul>
2 2歳児	<ul style="list-style-type: none"> <li>一緒に食事をすすめる友達や保育者と言葉のやりとりをしながら、食べる楽しさを味わう。</li> <li>スプーンやフォークの使い方が少しずつ上手になり、箸に興味を持ち使おうとする。</li> <li>保育者の手助けにより、手や口の周りを清潔にしたり、「いただきます」「ごちそうさま」の挨拶をしたりする。</li> <li>友達や保育者と一緒に食事をし、一緒に食べる楽しさを味わう。</li> <li>食事に必要な基本的な習慣が身につくようになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>夏野菜を植える</li> <li>夏野菜 → 世話・観察 → 収穫 (トマト・きゅうり・なす・おくら・スイカ)</li> </ul>
3 3歳児	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達や保育者と話をしながら楽しい雰囲気の中で食事をすすめる。</li> <li>食事の前は排泄、手洗い、挨拶をする。</li> <li>食事中は座って食事をすすめる。</li> <li>箸を使って食べようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>さつまいもの苗を植える</li> <li>さつまいもの収穫</li> </ul>
4 4歳児	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達や保育者と一緒に食事をし、食べる楽しさを味わう。</li> <li>食事に必要な基本的な習慣を身につける。</li> <li>友達や保育者と会話をしながら、同じ場で食べる楽しさを感じる。</li> <li>楽しく食事をしながら、食事の態度、箸や食器の持ち方など身につける。</li> <li>食事前の排泄、手洗い、挨拶などの習慣や態度を身につける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>わらび餅</li> <li>おはぎ</li> <li>スイカ・メロン・梨</li> </ul>
5 5歳児	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達や保育者と一緒に食事をし、食べる楽しさを味わう。</li> <li>食事に必要な基本的な習慣を身につける。</li> <li>食事の場を共有する中で、友達との関わりを深める。</li> <li>食事を作ってくださる人への感謝の気持ちをもち、食事に必要な習慣や態度を身につける。</li> <li>食事を片付けを友達と協力して進める。</li> <li>配膳や片付けの態度に気を付けようとする。</li> <li>食べ方、箸、スプーンの使いわけや食器の持ち方などがわかり、30分程度で食事をすすめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>柏餅</li> <li>いちご</li> <li>柿</li> <li>いちご</li> </ul>

	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>楽しく食事をします</li> <li>手洗い</li> <li>紙芝居・絵本</li> </ul>			
人間関係・文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>誕生日会</li> <li>夏野菜の苗の買い物</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>七夕会</li> <li>夏祭り</li> <li>夏野菜のカレーライズ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>焼き芋</li> <li>クリスマスケーキ作り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お茶会</li> <li>レストランごっこ</li> <li>節分</li> <li>ひなまつり</li> </ul>
いのちの育ち	<ul style="list-style-type: none"> <li>さつまいもの苗を植える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>夏野菜を植える</li> <li>世話・観察 → 収穫 (トマト・きゅうり・なす・おくら・スイカ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>さつまいもの収穫</li> </ul>	
食べ物 季節・行事の	<ul style="list-style-type: none"> <li>柏餅</li> <li>いちご</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>わらび餅</li> <li>おはぎ</li> <li>スイカ・メロン・梨</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>月見だんご</li> <li>やき芋</li> <li>芋かりんとう・鬼饅頭</li> <li>かき・りんご</li> <li>栗ごぼん・芋ごぼん</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>みかん・いよかん</li> <li>はっさく</li> <li>七草がゆ・小松菜</li> <li>いがまんじゅう</li> <li>花見だんご</li> </ul>